

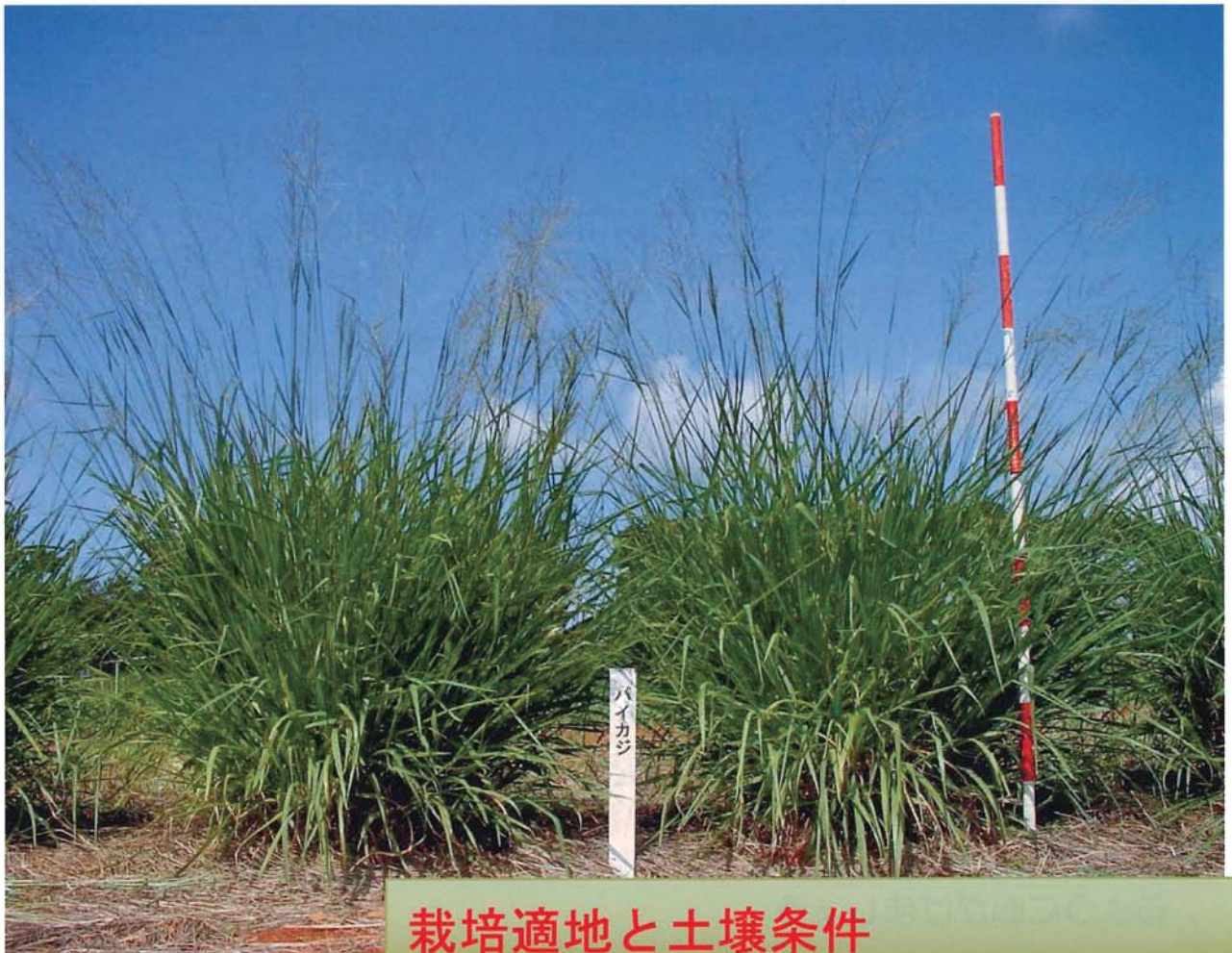
南西諸島の気候風土に合った**永年利用暖地型牧草**を活用しよう。

南西諸島向き

暖地型牧草ギニアグラス（中生品種）

パ イ カ ジ

品質に優れた採草用ギニアグラス品種（多年利用タイプ）



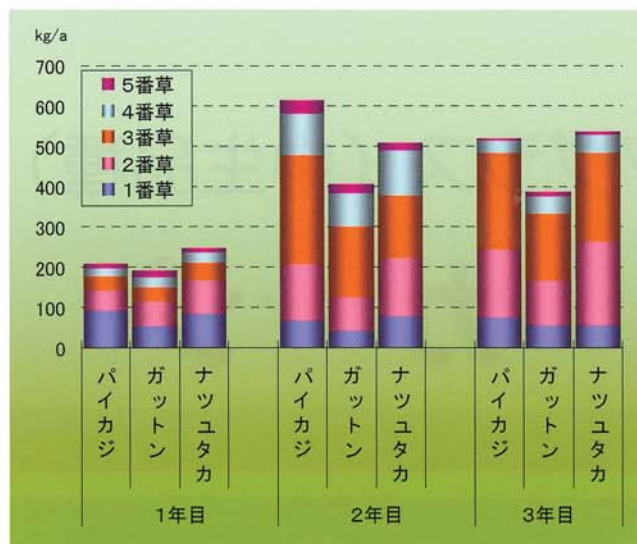
栽培適地と土壤条件

南西諸島全域の永年利用を目的とした、
水はけの良い草地で利用できます。

○主な特徴

普及品種「ガットン」より 1.3 倍程度の収量があり、永続性に優れています。また、消化性が高く、品質に優れています。

出穂後の品質の低下が遅く、「ガットン」に比べ利用適期が長いのが特徴です。



パイカジ草地 (沖縄県宮古島)

乾物収量 (2002~2004年)

乾物消化率および粗タンパク含有量

品 種 名	乾 物 消化率 (%)	粗タンパク質 含有量(DM%)
パイカジ	56.0	7.4
ガットン (普及品種)	54.3	8.2
ナツユタカ (多収品種)	52.6	6.3

*乾物消化率は利用2年目の1~4番草までの平均

*粗タンパク質含有量は利用3年目の2番草(7月)

栽培・利用方法

- 播種時期
4月中旬~5月初旬
- 播種量：2~3kg/10a
- 採草向き、南西諸島では多年利用ができます。
- 生草、乾草、ラップサイレージに利用できます。

○栽培上の留意点

播種後、草高が高くなってくると、やや倒伏する傾向があり、播種後 70~80 日または草丈 1m 程度で 1 番草を刈取るのが望ましい。

また、品質の劣化を防止するために、2 番草以後は出穂始め頃を目安に刈取るように心がけましょう。

【育成機関】 品種についてのお問い合わせ先：

沖縄県畜産研究センター 育種改良班

〒905-0426 沖縄県国頭郡今帰仁村字諸志 2009-5

TEL：0980-56-5142 FAX：0980-56-4803